

特定健診・特定保健指導を積極的に活用し、 健康を維持しましょう

特定健診は、毎年受診することによって、ご自身の身体の変化を経年で知ることができ大切な健診です。健診結果を受け取ったら、結果をしっかりと確認して健診結果に記載された指示に従いましょう。健康を維持するための大切なヒントです。

特定保健指導では、特定健診の結果をもとに、保健師や管理栄養士などの専門家のサポートを受けながら病気にならないように生活習慣の改善をしていきます。

「忙しくて受けている暇がないから」「自分で気をつけて食事、運動をしているから」などの理由により指導を受けない方がほとんどですが、忙しい毎日だからこそ、心身の健康状態に目を向けることが重要です。

生活習慣病は自覚症状がないまま静かに進行し、放っておくと、やがて命に関わる重大な病気を引き起こしますので、病気を防ぐ第一歩として、まずは「申込む」という行動を起こしましょう！

※特定健診・特定保健指導は、各年度4月1日現在の組合員及び被扶養者のうち、当該年度中に40歳から75歳になられる方(75歳になられる方は、誕生日の前日まで)を対象としていることから、本年10月1日より加入された短期組合員の方については、令和4年度は対象外となります。

